

### 3 自立活動に関する学校体制の実態

石川政孝

#### 3-1 自立活動に関する組織編成の実態の結果及び考察

表3-1は、盲・聾・養護学校における自立活動に関する組織編成を示す。有効回答数は盲学校61校、聾学校80校、知的障害養護学校377校、肢体不自由養護学校146校、病弱養護学校78校であった。表中には、自立活動に関する組織の編成の状況が学校数と有効回答数に対する選択比で示されている。

全体をみると、742校中473校（63.7%）の学校に自立活動に関する何らかの組織が編成されているとの回答があった。校種別にみると、盲学校61校中53校（86.9%）、聾学校80校中51校（63.8%）、知的障害養護学校377校中195校（51.7%）、肢体不自由養護学校146校中120校（82.2%）、病弱養護学校78校中54校（69.2%）に自立活動に関する組織が置かれていた。

特に、盲学校及び肢体不自由養護学校では、8割を越える学校に自立活動に関する校内組織が編成されていた。また、知的障害養護学校においては、自立活動に関する組織が編成されている学校（51.7%）と編成されていない学校（48.3%）とにほぼ二分された。

大川原ら（1988）は、盲・聾・養護学校における養護・訓練指導に関する総合的調査研究報告の中で、養護・訓練に対する何らかの組織編成について調査した。その調査結果によると、養護・訓練に関する組織があった学校の割合は、盲学校86.0%、聾学校73.2%、知的障害養護学校41.5%、肢体不自由養護学校66.7%、病弱養護学校61.1%であった。今回の調査との直接比較は、サンプル数の違い等のためできないが、当時に比べ今回の調査値をみると、自立活動に関する組織を置く学校の割合は、盲学校及び病弱養護学校はほぼ変わらず、聾学校はやや減少、知的障害養護学校及び肢体不自由養護学校は増加の傾向がみられた。

#### 3-2 自立活動に関する組織の役割の結果と考察

表3-2は、自立活動に関する何らかの組織が置かれていると回答のあった学校の中で、その組織の

役割についての回答（複数回答可）を示している。全体をみると、自立活動に関する組織の役割として「研修」をあげた学校が469校中342校（72.9%）と最も多く、次いで「指導」が254校（54.2%）、「研究」が170校（36.2%）、「その他」が142校（30.3%）であった。

「研修」の役割は、盲学校52校中42校（80.8%）、聾学校51校中37校（72.5%）、知的障害養護学校193校中135校（69.9%）、肢体不自由養護学校120校中103校（85.8%）、病弱養護学校53校中25校（47.2%）があげていた。学校には、校内研修を企画実施するため一般に「研究部」と呼ばれる校務分掌がおかっているが、自立活動に関する組織をおく学校においては、自立活動に関する組織がそれぞれの障害種に応じたより専門的な自立活動の指導についての研修の場を企画し、実施することによって自立活動の指導に係わる教員の資質のボトムアップを図ろうとしていると考えられる。「指導」の役割は、盲学校が52校中25校（48.1%）、聾学校51校中29校（56.9%）、知的障害養護学校193校中96校（49.7%）、肢体不自由養護学校120校中74校（61.7%）、病弱養護学校53校中30校（56.6%）と、「研修」の役割に比べるとあまり高い数字にならなかった。自立活動に関する組織をおいた学校の中でも、自立活動の指導に関してより専門性の高い教員が自立活動の専任として自立活動の直接的な指導に関わる場合と直接指導には関わらず自立活動に関する研修・研究等に関わる場合があると考えられる。自立活動に関する組織の実態として、直接的な指導の役割よりもむしろ教員全体の自立活動の指導方法・内容の向上を図る役割が重視されていると考えられる。

#### 3-3 自立活動専任教員の配置の実態の結果と考察

表3-3は、自立活動専任教員の配置の状況を示す。自立活動専任教員とは、学級担任を持たずに自立活動の指導を主に担当している教員とした。有効回答のあった741校中、自立活動専任教員を「配置している」学校145校（19.6%）に対して、「配置して

いない」学校は596校（80.4%）であり、学級担任を持たずに自立活動の指導を主に担当している教員を専任として置く学校は2割に満たなかった。

自立活動を配置している学校の内訳をみると、「学部毎に配置している」42校（5.7%）、「特定の学部のみ配置している」38校（5.1%）、「学校として配置している」42校（5.7%）、その他23校（3.1%）であった。学校種別に「配置している」状況を見ると、盲学校60校中10校（16.6%）、聾学校78校中28校（35.8%）、知的障害養護学校379校中51校（13.4%）、肢体不自由養護学校145校中55校（37.9%）、病弱養護学校79校中1校（1.3%）であった。この中で聾学校及び肢体不自由養護学校では、他の校種と比較して自立活動専任教員の配置が高かった。聾学校では「特定の学部のみ配置している」が78校中14校（17.9%）あり、早期教育相談において自立活動の専門性が求められるなど学部特有の状況が考えられる。また、肢体不自由養護学校では、「学部毎に配置している」学校が23校（15.9%）あり、それらの学校では自立活動専任教員が各学部の自立活動の指導のスーパーバイザー的な役割を担っていると考えられる。

多くの学校が専任教員を配置していない理由について、本調査では設問がなく詳細は不明であるが、

盲学校、聾学校、肢体不自由並びに病弱養護学校においては、自立活動の教員免許保有者やPT・OT等の有資格者が絶対的に少ないこと、盲・聾・養護学校の児童生徒の実態が重度化・重複化している状況下において児童生徒数に対する教員数の実質的な比率を高めつつ、自立活動の指導を日常生活全般にわたって指導する必要があることなどが考えられる。

知的障害養護学校では、379校中51校（13.4%）に、自立活動専任者が配置されていた。「学部毎に配置」が11校（2.9%）、「特定の学部配置」が10校（2.6%）、「学校として配置」が21校（5.5%）と全体としては数少ない取り組みであるが、これらの学校の中から知的障害養護学校における「自立活動の指導」の意義を問いかける実践的な取り組みが期待される。

#### 参考文献

大川原 潔 他（1988）：盲学校、聾学校及び養護学校における養護・訓練指導に関する総合的調査研究報告（1988年）—全国実態調査の分析—。昭和63年大学教育方法等改善経費によるプロジェクト報告書

表3-1 自立活動に関する組織編成

	件数	い組 な織 いさ れて	い組 る織 され て	無 答	有 効 回 答 数
全体	学校数	269	473	11	742
	選択比 (%)	36.3	63.7	1.5	98.5
盲学校	学校数	8	53	0	61
	選択比 (%)	13.1	86.9	-	100
聾学校	学校数	29	51	1	80
	選択比 (%)	36.3	63.8	1.2	98.8
知的障害養護学校	学校数	182	195	4	377
	選択比 (%)	48.3	51.7	1	99
肢体不自由養護学校	学校数	26	120	4	146
	選択比 (%)	17.8	82.2	2.7	97.3
病弱養護学校	学校数	24	54	2	78
	選択比 (%)	30.8	69.2	2.5	97.5

表3-2 自立活動に関する組織の役割

		研究	研修	指導	その他	無答	有効回答数
全体	学校数	170	342	254	142	4	469
	選択比(%)	36.2	72.9	54.2	30.3	0.8	99.2
盲学校	学校数	20	42	25	18	1	52
	選択比(%)	38.5	80.8	48.1	34.6	1.9	98.1
聾学校	学校数	23	37	29	15	0	51
	選択比(%)	45.1	72.5	56.9	29.4	-	100
知的障害養護学校	学校数	68	135	96	54	2	193
	選択比(%)	35.2	69.9	49.7	28	1	99
肢体不自由養護学校	学校数	40	103	74	41	0	120
	選択比(%)	33.3	85.8	61.7	34.2	-	100
病弱養護学校	学校数	19	25	30	14	1	53
	選択比(%)	35.8	47.2	56.6	26.4	1.9	98.1

表3-3 自立活動専任教員の配置

		配置している	配置している学校の内訳				配置していない	無答	有効回答数
			し学部ごとに配置	に特定配置し学部のみ	し学校として配置	その他			
合計	学校数	145	42	38	42	23	596	12	741
	選択比(%)	19.6	5.7	5.1	5.7	3.1	80.4	1.6	98.4
盲学校	学校数	10	2	4	2	2	50	1	60
	選択比(%)	16.6	3.3	6.7	3.3	3.3	83.3	1.6	98.4
聾学校	学校数	28	6	14	3	5	50	3	78
	選択比(%)	35.8	7.7	17.9	3.8	6.4	64.1	3.7	96.3
知的障害養護学校	学校数	51	11	10	21	9	328	2	379
	選択比(%)	13.4	2.9	2.6	5.5	2.4	86.5	0.5	99.5
肢体不自由養護学校	学校数	55	23	9	16	7	90	5	145
	選択比(%)	37.9	15.9	6.2	11	4.8	62.1	3.3	96.7
病弱養護学校	学校数	1	0	1	0	0	78	1	79
	選択比(%)	1.3	-	1.3	-	-	98.7	1.3	98.8